

■11月10日（水）にオンラインファームツアー体験研修を開催しました。

11月10日（水）にオンラインファームツアー体験研修を開催しました。（株）いただきますカンパニーが実際に提供しているオンラインファームツアー（酪農）を体験し、オンラインツアーを始めた経緯や実施するにあたっての工夫、オンラインツアーの可能性・考え方などについて講演していただきました。

■11月15日（月）に振興局・ブロック別会議（道北）が開催されました。

11月15日（月）に旭川市大雪クリスタルホールで振興局・ブロック別会議（道北）が開催され、留萌振興局からの情報提供と長澤指導員（小平町）による指導員活動報告が行われました。

長澤指導員による活動報告では、長澤指導員をファシリテーターとして避難所運営シミュレーション「さすけなぶる」を実際に体験しました。「さすけなぶる」は、東日本大震災における福島県での避難所運営で実際に起きた問題を解決しながら学ぶ防災教育ツールで、想定外の事態に対して、人生経験を生かして被災者の幸せを最優先とした柔軟な対応の視点を身につけることを目的としたシミュレーションゲームです。

（「さすけなぶる」は、「さすけねえ（福島弁で、心配ない・問題ない）」と「SUSTAINABLE（サステナブル：持続可能な）」を組み合わせた造語。長澤指導員は道内に2名しかいない「さすけなぶる」ファシリテーターの有資格者です。）

近年、北海道でも災害の発生が増えていますし、地域の防災を考えることも地域づくりの1つです。新しい一面で地域づくりを考える良いきっかけになる活動報告でした。



■第11回コープさっぽろ農業賞で菅野指導員（栗山町）が受賞されました。

第11回コープさっぽろ農業賞で、先日新たに指導員になられた菅野指導員（菅野牧園）が、農業賞の特別賞を受賞されました。菅野指導員おめでとうございます。

「コープさっぽろ農業賞」は、ささやかでも北海道の元気の一助になればと日本で初めて消費者サイドから農業生産者を応援する企画として北海道、札幌市、ホクレン、北海道ぎょれん、北海道生協連、各団体の協力を得て2004年にスタートしました。

（コープさっぽろホームページより）

<コープさっぽろ農業賞 URL>

<https://www.sapporo.coop/corporate/content/?id=694>

■「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」（第8回選定）でふる水指導員の関連する取組が選定されました。

内閣官房及び農林水産省は、11月19日（金）に全国650件（うち北海道68件）の応募の中から、38地区の優良事例を選定しました。小野寺指導員（当麻町）が取り組まれてきた当麻土地改良区の取組がコミュニティ部門で選定されています。

また、惜しくも全国版では選定されなかったものの、北海道地区「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」のビジネス部門に岡崎指導員（本別町）が代表取締役を務める株式会社 KOYA.Lab が選定されました。

小野寺指導員、岡崎指導員おめでとうございます。

「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」は、内閣官房及び農林水産省が「強い農林水産業」、「美しく活力ある農山漁村」の実現に向けて、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。北海道地区「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」は、応募のあった事例の中から、北海道独自の特徴ある優れた取組について選定し、広く発信することにより他地域への横展開を図るものです。

<農林水産省「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」URL>

https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/211119_4.html

<農林水産省 北海道地区「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」URL>

<https://www.maff.go.jp/j/press/nousin/kouryu/211119.html>

■ ■ ■ お知らせ ■ ■ ■

地域づくり研修会・指導員会や振興局・ブロック別会議（道東）の開催日程を更新しました。

地域づくり研修会	2月16日（水）PM
指導員会	2月17日（木）AM
振興局・ブロック別会議（道央）	空知管内で実施
振興局・ブロック別会議（道南）	未定
振興局・ブロック別会議（道東）	12月9日（木）オンラインで開催（本別町）

毎月末発行の「里づくり通信」では、皆様からの記事の提供を随時お待ちしております！

「指導員同士でこんな情報を共有したい」、「活動について、知ってもらいたい」など情報発信に御利用ください！また、コロナウイルス対策で注目された新しいコミュニケーションツールを使ったWebセミナーやZoomミーティングなどの呼びかけも大丈夫です。関心の高いテーマに絞った実施が可能です。何かありましたらお気軽にメール・FAX・電話等で御連絡ください。

連絡先（担当：丈六）

メール：jouroku.tatsuhira@pref.hokkaido.lg.jp

FAX：011-232-0027

電話：（代表）011-231-4111（内線）27-877